

「無料法律相談」・「マリーメイト」(結婚支援) 両事業を承認

令和元年度総会開催される



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10
 発行所 長野県屋代高等学校 同窓会
 電話番号 (026) 274-3310
 ホームページ http://hatokai.jpn.org
 発行人 赤地憲一
 印刷所 カシヨ株式会社

令和元年度総会

去る5月25日(土)午後2時30分より、鳩陵会館において令和元年度の総会が開催された。
 会計報告、予算案に続いて新事業「無料法律相談会」などの議案が提出され、新副会長・長谷川はるみ氏(高34回)の人事案とともに承認された。
 議事に先立っての特別報告は、岸田安徳氏(高3回)の「校歌の英文訳に関する秘話」と、牧島幸佑君(高校2年生)による「人は見た目が100%?」。二人の報告で会場の空気は一気に和やかなものとなった。
 総会終了後、懇親会が八幡「うづらや」にて約五十人の出席のもと、盛大に開催された。



支部長歴任者へ 感謝盾贈呈
 平成30年度で退任された各支部長に、同窓会から感謝の言葉を込め込んだコンパクトで明るい盾が贈られた。長年に亘り支部をまとめられ、組織の発展に寄与された各位に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

(順不同・敬称略)
 支部 お名前 (卒業回数)
 塩崎 宮下 忠之(高13回)
 戸倉 中澤 政好(高10回)
 西寺尾 池田 慶順(高9回)
 中津 山崎 光幸(高11回)
 共和 滝澤 一男(高10回)
 雨宮 野澤 肇(高14回)
 桑原 柳澤 種男(高9回)

新副会長に 長谷川はるみ氏
 新副会長(現・事務局勤務)の退任を受けて、後任に長谷川はるみ氏が副会長に承認された。長谷川さんは、上山田町の出身で34回の卒業。現在は上田市五加の在住で公立大学法人長野大学の講師。

「無料法律相談」について
 同窓会館完成記念講座の一環として、「無料法律相談会」を企画します。詳細は以下のとおり。
 ①対象者及び相談員
 同窓会員及び会館所在地周辺にお住まいの方。相談員は同窓弁護士。

- ②場所 同窓会館会議室
- ③開催期日(時間は午前10時~12時)
 ・第一回9月7日(土)
 ・第二回11月16日(土)
 ・第三回2020年3月7日(土)
- ④申込み受付期間
 ・第一回 8/5(月)~30(金)
 ※但し8/13(火)~16(金)は除く
 ・第二回 10/21(月)~11/8(金)
 ・第三回 2/10(月)~28(金)
- ⑤申し込み先
 屋代高校同窓会事務局
 TEL 026-274-3310
 (担当 徳永、新津) 受付時間は平日午後2時~4時(木曜日を除く)。
 留守電、FAX、メール等では受け付けません。
- ⑥実施方法・ご注意
 ・お一人の相談時間は30分で完全予約制です。一回の相談につき最大8名まで予約受付。
 ・定員になり次第締め切らせていただきます。
 ・申し込み時に、お名前、年齢、住所、連絡先(電話番号)を、対象者確認について等をお聞きします。

「マリーメイト(結婚支援事業)がスタート」
 令和元年5月6日、第一回結婚支援事業「マリーメイト鳩の会」(親同士のお見合の会)が新しく完成した同窓会館二階鳩陵ホールにおいて開催された。
 当日は、20名の親御さんが参加。塚田恵美子氏(高11回)の講演「最近の婚活事情」につづき、アピールタイムでは、各参加者より息子・娘の該当者について紹介が行われ、その後のフリーの交流では、関心を持った方と更に話され、両者の意が合った場合に身上書と写真を交換された。
 参加者からは、「こうした会ははじめてだったが、話している内に話せるようになった」「出合いが多くよかった」との感想が寄せられた。
 会の終了時、身上書を交換された方は18名に上り、複数の方と交換した方は7名いた。成婚のあかつきには、鳩の会への報告をお願いしたい。

その後も、何組から「お目にかかりたい」「お会いしたい」という話が聞こえてきている。今後、支部総会などで結婚支援事業の内容の広報に努め、この会の利用者が増えるよう努めて参りたい。会員皆様にも、身内や親戚、知人の方々に屋代高校では結婚支援事業「マリーメイト鳩の会」をはじめたことを紹介いただければありがたい。次回は10月20日(日)と令和2年2月9日(日)で、申込みは開催日の2週間前までです。
 問い合わせは同窓会事務局(Tel 026-274-3310 平日午後)へ。



栄えある母校の躍進を祝す 教育者としての長谷川五作先生(その九)

会長 赤地 憲一 (高17回)

令和の新しい時代を迎え、会員皆様には益々ご清祥の段、心よりお慶びを申し上げます。日頃は母校のために格別なご支援を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。暑さ厳しいこの頃、鳩陵会館完成時に植樹した、ヤマボウシやアペリアが、昨年来の厳しい冬を乗り越えて根づき、その木々のつくり出す涼を有難く思う時でございます。

鳩陵会館の完成を記念してスタートした講座「結婚相談」は、この事業に長い歴史を持つ2つの旧女子校から昨年度、講師を招いて研修をおこない、我が鳩会として方式「マリーメイト鳩の会」として立ち上げました。第1回目を去る5月6日に開催したところ、この「親による代理婚活事業」方式

は、予想を超え盛況で、参加者からの評価も高い中でスタートができましたこと、関係者皆様に感謝を申し上げます。もう一つの公開講座「法律の無料相談」につきましては、同窓会の柳沢修副副会長(平成29年度・県弁護士会会長)に弁護士としての方法等をお願いして、来る9月7日を皮切りに、年度内に3回の開催を予定しております。皆様にもご案内を申し上げます。

「世界トップレベル研究プログラム(WPI)」に採択されています。会員共々、心より敬意を表したいと存じます。

教育者としての長谷川五作先生(母校勤務・大正12年(1923年)~昭和30年(1955年))について書かせて頂いておりますが、今回は、先生の業績を偲ぶ資料室を設置できたことについてです。千曲市校長会の若林成・八幡小学校長(高29回)、久保田英雄・五加小学校(高29回)の両氏が「信濃教育」(平成30年11月号、信濃の遺伝の先駆者)として研究論文を掲載されましたが、この両氏の執筆にあたって、長谷川先生のお孫様の長谷川徹氏(高38回)がその資料を提供されました。若林、久保田両氏は、執筆終了後に、その資料を同窓会に寄贈されましたので、長谷川徹氏のご了解をいただき、「会議室2」に「長谷川五作先生資料室」として保管することといたしました。

会員皆様の益々の活躍、ご健勝をお祈りして、また今後ともご支援のほどを宜しくお願い申し上げます。

《一般会計》平成30年度決算・令和元年度予算

◇収入の部		(単位:円)		備考
科目	平成30年度決算	令和元年度予算		
1 繰越金	3,002,112	1,265,549		前年度より
2 入会金	2,800,000	2,800,000		10,000円×新入生280人
3 年会費	7,360,000	7,200,000		
4 協力金	286,874	300,000		同期会ホームカミング寄付
5 校友会費	240,000	240,000		3,000円×附属中新入生80人
6 雑収入	5,258	51		利息、他
合計	13,694,244	11,805,600		

◇支出の部		(単位:円)		備考
科目	平成30年度決算	令和元年度予算		
事業費	7,763,260	6,560,000		
1 総会費	126,865	150,000		感謝状、講師謝礼、懇親会補助
2 会議費	53,376	60,000		役員会、学校・PTA諸会議、お茶代等
3 支部助成費	1,113,700	1,200,000		会費還元、支部総会祝儀等
4 会報発行費	2,968,883	2,700,000		会報印刷代、郵送料等
5 入学・卒業記念代	449,600	350,000		入学生、卒業生記念品代
6 「鳩の会」助成費	1,800,000	1,800,000		NPO「鳩の会」へ繰出し
7 その他事業費	1,250,836	300,000		大会出場補助、懸垂幕他、H30は芳名簿・芳名板
8 慶弔費	147,505	180,000		弔電・供花、餞別、卒・入学式生花など
9 旅費交通費	348,300	420,000		支部総会、役員会、会報受領等の旅費
事務局費	2,079,987	2,320,000		
10 雑給	1,528,550	1,650,000		事務局関係謝礼、各種御礼、他
11 消耗品費	90,078	150,000		用紙類、事務用品等
12 通信費	302,606	350,000		電話・ネット料金、はがき、切手、等
13 電算処理費	25,142	30,000		IT指導料、ネットサーバー使用料
14 事務局管理費	133,611	140,000		複合機リース代
15 手数料	136,544	200,000		年会費取扱手数料、振込手数料等
16 特別基金会計積立	1,500,000	800,000		100周年のため特別基金会計に繰出し
17 会館維持基金積立	0	1,000,000		新規「会館維持基金」に繰出し
18 雑費	396,240	120,000		新聞広告、卒業アルバム、H30は旧事務局産廃処理
19 予備費	56,859	205,600		H30は事務局PC外付けHD、他
20 次期繰越金	1,265,549			
合計	13,694,244	11,805,600		



さらなる高みへ
学校長 高澤 邦明

赤地憲一同窓会長様をはじめ同窓生の皆様には日ごろより本校の教育活動に對しましてご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年3月に落成式が挙行された鳩陵会館ですが、様々な行事や自習室、長期休業中の学習室として、生徒達がたいへん多くの時間を利用させて頂いておりました。心より感謝申し上げます。

『長谷川五作先生講演会』のご案内

NPO法人松代「夢空間」にて

同窓会副会長 栗林秀夫(松代「夢空間」理事)

NPO法人松代「夢空間」では「松代学講座」と称して、年六回講演会を企画しています。

・参加費 五〇〇円
(申し込み不要・直接会場へ)

長谷川先生については、既に同窓会会報「鳩」でも、赤地会長が連載して記事にされておりますので、概略ご存知のことと思いますが、改めて先生の経歴

越大会出場を決めるなど活躍が著しいところ。同様に文化総合文化祭長野大会で大いに刺激を受け、日々の活動に例年になく活気が漲っているところ。

結ぶに、屋代高校同窓会の益々のご発展を祈念してご挨拶といたします。

を簡単に紹介いたします。長谷川先生は、明治13年(1880)埴科郡杭瀬下村田中家に生まれ、同36年(1903)長野県師範学校を卒業後、桑原小、杭瀬下小に勤務され、その後上京し生物学を学ばれた後、竜江、川田、松代小学校に勤めます。

松代小学校時代の正統8年(1919)文部省検定試験植物料に合格し、愛知県女子師範学校、東京府立第五中で教壇に立ちました。

最後は、屋代中(現屋代高校)で正統12年(1923)から昭和30年(1955)までの32年間生物学教師として熱心に子弟教育に尽力されました。

以来町内の有志や青年に伝授してその普及を図り、「エノキダケ」栽培の基礎を築きました。

今日の「エノキダケ」が長野県の特産農産物になっているのは、先生の大きな功績です。

この機会にぜひ大勢の同窓生の皆さんにも足を運んでいただき、長谷川五作先生の人となりに触れ、その足跡に学んでいただきたいと願っています。

母校の現況・生徒の活躍

2019年度大学入試結果

現役生・既卒生共に大健闘

東大3(現1、既2)、京大3(現2、既1)、医学部医学科4(現3、既1)
国公立は現役150名合格(県下NO.1)

キャリア主任 提坂 高廣

今年度の全国的な入試動向としては、前年から引き続き文高理低の傾向ではあるが、それほどはつきりしたものではない。

合格実績は、現役生では東北大6、東大1、名古屋大4、京大2、大阪大1、九州大1の難関大合格に加え、信州大46(医学科1)、筑波大5、千葉大7、金沢大5などを含めて、国公立大合格者数は150名を数え、県内1位と大健闘であった。

2019年度入試結果 (現役・既卒生 延べ合格者数 大学別) (4.9現在)

Table with columns for university type (National, Private), department (Medicine, etc.), and student status (Current, Former). Includes sub-tables for '国公立大学合格者数', '私立大学合格者数', and '短期大学合格者数'.

令和元年度 長野県高校総合体育大会結果

Table showing sports results for various events like Judo, Karate, Archery, Handball, Baseball, Badminton, Tennis, Soft Tennis, Mountain, Soccer, and Volleyball, listing participants and their achievements.

菅井雄斗君(3の1) 米国留学体験発表最優秀賞

菅井君は文部科学省主催の「トビタテ!留学JAPAN」事業で、米国に留学した体験の成果報告会(2月)で、全国から選ばれた高校生10人の最優秀賞に選ばれた。

「墓石地震学」が優秀賞受賞

屋代高校では、大石超先生の指導のもと、ハーバード大学(日本での取りまとめは京都大学)の声かけに参加する形で、地震計データのデジタル処理に関する研究をしており、2018年度は日本全国で14校がこのプロジェクトに参加した。

このプロジェクトは、ハーバード地震観測所で観測された地震計のアナログ記録をデジタル化して、地震研究の基礎を築くという内容で、2019年度は、屋代高校2年理科の5名が課題研究としてプロジェクトに取り組んでいる。

今後丁寧な作業・分析を行い、研究者に情報を提供すると共に、自分たちでも様々な考察をしていきたいとのことである。



平成三十年卒業式

高校第71回の卒業式は、平成31年3月2日(土)に行われ、276名の若鳩が母校を後に、大空へ飛び立って行った。これで卒業生の総数は、25,009名となった。また、附属中学の卒業式は3月19日(火)に挙行され、卒業生80名全員が屋代高校に進学した。

平成三十一年度入学式

平成三十一年度の入学式は4月4日(木)に挙行され、附属中学校80名、高等学校281名が晴れて「鳩が丘」の一員となった。赤地同窓会長の祝辞の後、丸山皓二氏(高53回・東京芸)

橋詰ゆなさん(3の1)

6月15、16日に開催された「全国高校放送コンテスト長野県大会」において、橋詰ゆなさん(3の1)が「アナウンス部門」で優秀賞を受賞。7月23日から行われる全国大会への出場権を得た。放送同好会は昨年結成され、全国大会への出場は初めてのこと。

女子ハンドボール班 県大会4連覇

6月1日、2日に行われた県大会で、女子ハンドボール班は宿敵長野南高校を破り、4連覇を達成。8月4日から熊本県で開催されるインターハイ出場権を獲得した。男子は決勝で1点差で長野南高校に敗れ、昨年に続き涙を吞んだ。なお両チームとも北信越大会にも出場した。北信越には以下の生徒が出場した。

【女子】

- 久保尚子、清水咲貴、佐藤春奈、山崎真歩、大工原初、塚田玲衣(以上3年生)、柗津京花、仁科茉莉、邊見紀香、倉島悠月、松本瞳子、中村希、塩原麻那、千野結美(以上2年生)、堀内和(1年生)、※マネージャー小山実桜

【柔道班】

- 男子団体、男子個人、73キロ級3位、隆 大志郎(3の7)、松永 力英(3の3)、81キロ級5位、翔(2の3)、女子個人、57キロ級3位、小林 芽愛(1の6)

【陸上班】

- 関口峻介(3の5)、100m県4位、松岡龍哉(3の5)、200m県5位

【山岳班】

- 山田一輝(3の4)、小林 惇志(2の7)、門馬晴(2の1)、土居尚輝(1の1)

◆小林美菜子さん(3の6)

- 弓道県二位インターハイへ

◆北信越大会出場

- 山田一輝(3の4)、小林 惇志(2の7)、門馬晴(2の1)、土居尚輝(1の1)

「鳩の会」(母校の教育活動支援) ご賛助御礼

平成30年4月から令和元年6月の間、2団体22名の方々より427,000円のご賛助を賜りました。心より厚く御礼を申し上げます。この支援事業の対象は次のとおりです。・屋高フォーラム・SSH一人一研究・附属中支援。・棚田体験学習・海外研修引率・教育研修助成等(敬称略)

Table with 3 columns: Name, Graduation Year, Name, Graduation Year, Name, Graduation Year. Lists names and years of donors.

屋代高等学校同窓会館建設 創立100周年記念事業寄付御礼(追加)

昨年秋に「寄附者芳名簿」を発行して以降、次の方々よりご芳志を賜りました。ここにお名前を掲載させていただき御礼とさせていただきます。

Table with 3 columns: Name, Graduation Year, Name, Graduation Year, Name, Graduation Year. Lists names and years of donors.

ホームカミング鳩会・同期会・支部総会

令和元年度「ホームカミング鳩会」開催期日(会場はメトロポリタン長野)

Table with 3 columns: Graduation Year, Age, Date. Lists dates for various alumni events.

高校第19回同期会

学年理事 渡辺 一成 期日: 6月19日(水) 場所: 上山田温泉梅むら 人数: 26名



冒頭、この同期会を毎年楽しみにして参加していた武内和夫君(5月15日死去)の冥福を祈って黙祷。続いて、長年この会を維持し、細か

支部総会

東京鳩会

会長 重見 憲明(高17回) 期日: 平成31年2月23日(土) 場所: 主婦会館プラザエフ 人数: 61名

県庁鳩会

会長 若狭 利行(高31回) 期日: 平成31年2月15日(金) 場所: ホテル信濃路 人数: 37名

第65回同窓会

ゴルフコンペ

期日: 令和元年5月9日(木) 場所: 南長野ゴルフ倶楽部 参加者: 37名

優勝: 加藤高志(高11回) 準優勝: 飯島宣公(高8回) 三位: 塚田卓男(高16回) (報告) 米沢暉夫(高15回)

な事務連絡等の労を担ってくれた杉原信男君に敬意と感謝を込めて「こころ」を形にしたものを贈った。乾杯後はお互いの近況報告。「古稀を越えて、この会だけを楽しみに生きている」などという軽口も飛び出し、宴は最高潮。次年度の幹事極意修二君の「頑張ります」という力強い宣言を受け、再会を約して解散。

心とした挨拶と一連の議事ののち、本年度の特別イベントとしてトランペット奏者渡邊(小篠)優さん(57回卒)を中心としたメンバーによる軽音楽演奏を楽しみながら、参加会員一同久しぶりの再会に旧交を温めあうとともに、恒例の応援歌の合唱、お楽しみ抽選会などで大いに盛り上がりました。(報告) 総務担当幹事 伊東 博道(高20回)

局長、学校から高澤校長先生をして、高橋宏県議会議員、小川修一県議会議員に皆々をお迎えして盛大に開催されました。御来賓と、また、学年や所属部署を越えた思い出や現況の話で盛り上がり、交流が深まりました。最後に、元応援団長の近藤浩氏(高41回)のリードで校歌を斉唱し、団結を一層深めることができました。(報告) 龍澤 貴之(高55回)

岸田安穂氏(高3回)が72年前の校歌の英訳秘話を紹介

屋代高等学校校歌(英訳版) The old home of our souls. 作詞/佐竹 盛富 訳詞/寺倉 國男. The heavenly light shining from the sky. Dances all over the green mount's and hills around. Oh, exertion! Our hearts are beating fast. We boys, we boys we'll go on. The old home of our souls Yashiro.

この度の総会では、高校3回理事・岸田安穂氏が、86歳というご高齢をおして、遠路横浜から御参加いただき、在学当時の英語版校歌が作られた経緯をお話下さった。そして、それを美しい英語と見事な声量で独唱されて帰られた。この安田氏のご登場は、去る3月中旬、事務局に次のようなメールをいただいたことがきっかけで実現の運びとなったもの。その熱意とご要望に応え、ここにその英語訳校歌を掲載します。

《お送りする英語版校歌は 戦時中一時中断していた英語の教科が終戦(昭20年)後に復活した際学会(文化祭?)などでは校外で盛んに英語劇が行われ上演の前か後か忘れてましたが英語で校歌を歌って屋代中学の舞台であることを参加者に認識して頂くため寺倉國男先生が英訳して下さいました。 当時は英語劇とともに大変好評でした。出来たのは私の中学3年時代昭和22年(1947)の秋だったと思います。寺倉先生の苦勞された翻訳が各所で見受けられ今にして思えば大変な秀作だと思います。 これは屋代高校の貴重な財産ですのでその存在を校友に伝えておくべきと思い同窓会事務局に連絡した次第です。》



附属中3年生 オーストラリア語学研修

3月3日～11日の9日間、中学3年生は海外語学研修をオーストラリアで行いました。

参加者は60名と多かったので、男・女別2校の現地校にて研修を行いました。到着した日はシドニーをバスで観光し、翌日から現地の学校での研修となりました。

研修は午前中に講師の方からの英語研修、午後は各学校の生徒との交流を行いました。英語研修では英会話表現やオーストラリアのことを英語のみで学習し、午後はバディとともに授業を一緒に受けました。



オペラハウスを背景に 男子← 女子↓

「長谷川五作先生資料室」が完成



この度、鳩陵会館に「長谷川五作先生資料室」が完成しました。

この経緯は、千曲市校長会の若林一成・八幡小学校長(高29回)、久保田英雄・五加小学校(高29回)の両氏らが、「信濃教育」(平成30年11月号、信濃教育会編)に、長谷川先生について「日本の遺伝学の先駆者」として研究論文を掲載されましたが、この両氏の執筆にあたって、長谷川先生のお孫様の長谷川徹氏(高校38回)がその資料を提供されました。

この資料室では、長谷川先生の蔵書(牧野富太郎『日本植物図鑑』他)のほか、①講義録②書簡・日記③論文④執筆原稿⑤研究資料⑥顕微鏡等器具類⑦絵画・写真⑧葬儀関係書類、等の分類により保管いたします。 ※保管棚は縦約93cm・横約160cm



宝塚歌劇団星組 朱紫令真さん 新人公演で2番手役に大抜擢！！ 高35回 森村たまき

屋代高校出身、宝塚歌劇団星組で男役としてご活躍中の朱紫令真さんは、7月12日(金)より宝塚大劇場で、9月6日(金)よりは、東京宝塚劇場で公演される『食聖—The God of Stars』『Éclair Brilliant (エクレール・ブリアン)』にご出演されますが(筆者の持つパンフレット)、今回「新人公演」で2番手役を務められることが発表され、話題を呼んでいます。

「新人公演」というのは、東西公演中に各1回だけ開催される入団7年目までの生徒(宝塚歌劇団では、劇団員のことを「生徒」といいます)のみによる特別な公演で、通常は演じることのできない大きな役を若手が経験する機会です。またトップ役、2番手役に選ばれた生徒は、直接上級生から指導を受けられるだけでなく、将来の「スター候補」とみなされ、大きく注目されることとなります。今回の公演は、星組トップスター紅ゆずるさんとトップ娘役綺咲愛理さんの退団公演としてとりわけ注目も大きく、また朱紫さんが演

じるのは時期トップスター就任が決定している礼真琴さんのお役。歌も踊りもお芝居もどっさりの大役です。

朱紫さんは、これまでの新人公演ではどちらかというと年配の、個性的で味のある役を演じられることが多かったのですが、入団6年目にして初めてつかんだ大きなチャンス、これを機に大きく飛躍されることと、応援団一同期待に胸をふくらませています。

昨年は宝塚歌劇団の「年度賞」で奨励賞を受賞し、また星組内同期で首席を獲得するなど、着実に努力を積み重ねてこられた朱紫令真さん、十月には「宝塚舞踊会」へのご出演も決まっています。こちらは各組のトップ、二番手と数名の選抜メンバーしか出演できない、二年に一度きりの宝塚の日本舞踊の祭典で、ここにご出演されるのも、すごいことなのです。

私は数年前に宝塚の観劇を始めたばかりですが、いつも舞台の高い完成度に圧倒され、ジェンヌさんたちの熱い歌と踊りとお芝居に胸躍らせています。また

ジェンヌさんたちの美しいこと、麗しいことときたら目を眩るばかりです。昨年偶然、屋代高校出身の朱紫令真さんを発見した時は、我が目を疑いました。質実剛健の屋高健児から、まさかまさか、清く正しく美しいタカラジェンヌが誕生しようとは！

その後、直接お目にかかる機会もあり、誠実でまっすぐなお人柄を知るにつけ、私はますます朱紫さんのファンになってしまいました。今回新人公演の大抜擢は嬉しい驚きでしたが、見る人は必ず見ているのだと領いています。大切な大舞台に、できない役は振られないものです。必ずや期待にこたえて、素晴らしい舞台を見せてくれることと確信しています。

屋代高校・附属中学の皆さん、自慢の大先輩、宝塚歌劇団星組、朱紫令真さんの応援をよろしく願います。同窓会の皆さんも、かわいい後輩の活躍をどうぞ一緒に応援してください。



翻訳家 森村たまき(高校35回)

美智子皇后陛下(当時)が、平成30年の誕生日会見で「退位したら最も読みたい本」として紹介された、イギリスのユーモア小説家P.G.ウッドハウス(P.G. Wodehouse)の『比類なきジューズ・シリーズ』の翻訳者。

令和元年春の叙勲

誠におめでとうございます。

瑞宝小綬章(敬称略) 小林嘉征(高12回) 長野市

寄贈・既刊図書紹介

近藤 正義(高10回) 著 「鐘の音は永遠に流れる」 『日本近代音楽創世』 草川音楽三兄弟

「我が国の音楽教育の先覚者・弦楽四重奏団結成者・日本童謡作曲家となる草川兄弟の生涯を辿る」書。本校の校歌や童謡「夕焼け小焼け」「汽車ポッポ」などを作曲し、「音羽ゆりかご会」会長を務めた草川信と、その長兄宣雄、次兄友忠の三人の業績がまとめられている。しかし、これは単なる家族史ではなく、明治から今日に至る壮大な音楽史であるとともに、時代史、信州史、教育史等にもなっている大変な力作である。(相談役 徳高芳夫)

訃報

宮沢康夫先生(高5回) 令和元年6月27日、84歳。母校勤務昭和53年～平成15年。

平成30年度末 人事異動(敬称略)

H31.3.18

屋代高等学校・附属中学校

Table with columns: 転出(異動)・退職者, 職名, 氏名, 転出先等. Lists staff changes and retirements.

Table with columns: 転入(異動)者, 職名, 氏名, 前任校等. Lists new staff members and their previous schools.

会員計報(敬称略)

Table listing members with columns: 氏名, 年齢, 誕生日, 死亡日. Includes names like 中山 滋, 宮沢 康夫, etc.

鳩の目

新元号が「令和」となったことで「万葉集」が注目されている。巻五「梅花の歌三十二首」序(大伴旅人)が典拠のことだが、王羲之の「蘭亭序」に做ったものらしい。▼日本では白梅の気高きや香りを愛でて、「万葉集」では百首以上詠まれている。しかし、紅梅は一首もない。また、古代中国では花よりも実の方に心があつたようである。「詩経」では梅の実を詠じた詩はあっても、花に注目したものはない。▼「書経」の説明に「和羹(わこう)ハスルプ」を作るには塩と梅とあり、ここから「塩梅(あなばい)」という語が生まれた。▼政治、経済、教育等あらゆる事柄には匙加減(「塩梅」)が大切。「令和」がいに塩梅に榮える御代であることを願うばかりである。

編集委員

- 徳高 芳夫(高19)
吉川 正徳(高22)
徳永 次男(高25)
中宮由紀子(高40)

令和元年6月27日現在 謹んで哀悼の意を捧げます。